



「市民ネットワーク・かしわ」は市民の声を議会に届ける地域政党です。仲間を市議会に送り出し、子育て、教育、環境、福祉、防災などの暮らしの課題に取り組んでいます。せっけん運動やごみ問題に取り組んだ生活クラブ生協の組合員が中心となり、1987年5月1日設立。以後4人の議員を柏市議会に送り出してきました。



くらべてみました!

校則 ~時代にあったルールに~

学校の外から見れば不思議な校則の遵守を求められたり、厳しすぎる指導を受けたりすることで、子どもが心身の苦痛を被る事例が全国で報告されてきました。髪の毛が生まれつき茶色にも関わらず、教員から黒染めをするよう強要された高校生が、精神的苦痛から不登校になったと裁判を起こした例もあります。柏市立中学校全校の校則を改めて調べてみました。

髪型と服装

初めて議会でブラック校則を取り上げた2016年は、多くの学校の校則で、男女別に髪形が細かく規定されていました。三つ編みや編み込み、ポニーテール、お団子、ツーブロックやモヒカン、「男子の長髪」の禁止、髪ゴムの色の指定など、「なぜだめなのか」の論理的な説明がないまま一方的に制限されていました。少しずつ改善は進み、現在は多くの学校の校則で「安全性と清潔感を損なわない髪形」などの記載にとどめられています。

服装に関しては今も、スカート丈、靴下の色、コートやマフラー、セーターなど防寒具の形や色が、多くの学校で制限されています。しかし、「靴下は白のみ」「丈はくるぶしまで」のような限定的な記載は少なくなり、「基調色とする」「華美でないものとする」と書いてある学校が多くなりました。

「男子」「女子」がない!

2022年度の調査では、まだ柏市立中学校21校のうち12校の校則が性別ごとに服装や髪形を規定していました。これを受けて2023年3月、私を含め12名の柏市議会議員の連名で「校則の記載に性的マイノリティへの配慮を求める要望書」を教育委員会に提出しました。

今年度の校則を見ると、服装や髪形を男女別に記載している学校はほとんどなく、「男子標準服」「女子標準服」という記載が見られたのは一部のみでした。校章を付ける位置として「男子:左襟」「女子:左胸」という記載が残っているなど、更なる見直しが必要な学校もありましたが、全体的に大きく改善したと言っていでしょう。

	校則のHP公開	校則検討委員会設置	校則検討の保護者参加	校則検討の生徒参加	指定バッグ	名前の刺繍
柏中学校	○	○	×	○	-	-
柏第二中学校	○	○	×	○	-	○(ジャージ上服)
土中学校	×	○	○	○	-	-
富勢中学校	○	○	△	○	-	-
田中学校	○	○	○	○	○(黒スリウェイタイプ)	-
光ヶ丘中学校	○	○	○	○	-	-
柏第三中学校	○	△(委員会検討)	×	○	-	-
柏第四中学校	○	△(委員会検討)	○	×	-	-
南部中学校	○	○	×	○	○(ファーストバッグ、セカンドバッグ)	-
柏第五中学校	○	○	○	○	-	-
酒井根中学校	×	○	△(必要に応じて)	△(必要に応じて)	-	-
西原中学校	○	○	○	○	○(黒スリウェイ&赤青サブバッグ)	○(ジャージ上下)
逆井中学校	○	○	○	○	-	-
松葉中学校	○	○	○	○	○(3ウェイバッグ横型リュック型)	-
中原中学校	○	○	○	○	-	-
豊四季中学校	○	○	△(場合によって)	△(場合によって)	-	-
風早中学校	○	○	×	○	-	-
手賀中学校	△	△(開放ではない)	○	○	○(黒カバン/セカンドバッグは自由)	-
大津ヶ丘中学校	○	△(委員会検討)	○	×	○(モデルチェンジしてリュック)	-
高柳中学校	○	△(開放ではない)	△(計画中)	○	-	○(ハーフパンツ)
柏の葉中学校	○	○	○	○	-	-

柏市教育委員会児童生徒課提供資料(2024年5月現在)

衣替えは柔軟に

多くの学校では以前、「衣替え期間」などを定めて、夏服と冬服を切り替えていました。気候変動の影響で4月でも猛暑日を観測するような現在では、ほとんどの学校で衣替え期間を定めず、気温や体調に合わせて個人で判断するようになってきました。冬場の水筒持参禁止や日焼け止めの制限など、以前は見られた健康を損なう恐れがあるブラック校則もほとんどなくなりました。

また、夏場の熱中症対策として体操服での登下校や、雨の日のジャージ登下校をOKとしている学校がいくつか見られました。このような配慮は全校で進めるべきです。特に柏第三中学校では、常にジャージ・体操服の登下校が認められるようになり、実際多くの生徒がジャージで登下校しているそうです。恒常的に校外でも着用することから、ジャージ・体操服の名札に記名をしなくても良いとする特徴的な校則があります。

他にも、通気性が良くアイロン掛けのいらぬポロシャツを導入している酒井根中学校や柏の葉中学校、白のTシャツも体操服として使える中原中学校など、先進的な校則が見られました。

その指定、必要?

ブラック校則問題は全体的に改善してはきましたが、もう少し見直しを進めてほしい部分もあります。現在は多くの学校が指定バッグを廃止し、安全面から両手の空くりュックを推奨していますが、一部ではまだ指定バッグが残っています。義務教育の公立中学校では、競争原理が働かず高額になりがちな指定品を廃止し、自由化していく必要があります。



また、ジャージや体操服に名前の刺繍を入れることを校則で定めている学校があります。名前の刺繍があるとお下がりがしづらくなります。環境面からも経済面からも、校則で刺繍を求めることは止めてほしいと思います。

全ての学校で、室内シューズを学年ごとに色分けしていることも、管理教育の表れのように感じられ、気になりました。

ルールは自分たちの手で

人の行動を制限するルールは、公開の場で広く議論され、改善されるべきです。校則を学校ホームページに掲載すること、校則検討委員会を設置することを、数年前から繰り返し要望してきました。少しずつ対応する学校が増え、今年度はほとんどの学校がホームページに校則を公開し、生徒を入れて校則の検討をしているようです。

以前は、教職員だけで決めた理不尽な校則がほとんどでしたが、当事者を入れずに作ったルールなんて、押し付けでしかありません。これからは時代に合ったルールを、子どもたち自身で作ってほしいと思います。

校則について疑問に思うこと、悩んでいることがある方は、市民ネットワーク・かしわまでお知らせください。

柏市議会議員 林さえこ

これからの制服

柏市標準制服の導入

柏市では、学ラン・セーラー服等に次ぐ「もうひとつの選択肢」として、2025年4月から「柏市標準制服」の導入準備を進めています。学ランやセーラー服は全国の中学校や高校の制服として指定されていますが、多様な性のあり方に対応しづらいこと、体温調節しにくいことなどから、プレザータイプの制服に改定する動きが増えています。

昨年秋、候補デザイン4種類の展示会と、子ども・保護者・教職員を対象としたアンケート調査が行われ、柏の緑豊かな自然をイメージした緑系チェックのボトムスと紺のプレザーの制服が選ばれました。



柏市教育委員会学校教育課提供資料

モニター制度が始まります

柏市標準制服の導入は2025年度からですが、今年度はモニター制度が始まります。希望する生徒に「プレ標準制服(サンプル品)」を無償で配布し、生徒自身がモニターとなる制度です。手元にある既存制服(学ラン・セーラー服等)とプレ標準制服を着比べた上で出てくる生徒の意見を、本格導入時に生かしていきたいとのことです。

プレザーの中に着るシャツや、ネクタイ・リボンの柄などはまだ決まっていません。モニターの意見を聞きながら検討されるようです。通気性がよくアイロン掛けのいらぬポロシャツや、ボタンを開けても襟元が開かずクールビズに向くボタンダウンシャツ、好きな素材のベストやセーターなど、自由に選べるようにすることで経済的な負担を減らし、過ごしやすくしてほしいと考えます。

校内服=ジャージの風習

大人になってから柏に住み始めた方はびっくりするかもしれませんが、柏市立中学校全校、そして東葛地域の中学校の多くが「校内服」としてジャージと体操服を指定しています。つまり、制服で登校し、学校に着いたらすぐにジャージに着替え、下校前にまた制服に着替えています。

登下校しか着ない制服はあまり傷みませんが、毎日長時間着続けるジャージは、洗い替えも含め2着以上購入するのが通例です。特にズボンには消耗が激しく、成長期であることもあり、在学中に買い替えることも多いと聞きます。

また、どうせ学校に着いたら着替えなければならないのに、ジャージでの登下校は許されていない学校が多く、始業時間までに制服からジャージに着替えていないと遅刻と判断される不可思議な校則も存在します。

しかも、ほとんどの学校には、生徒が日常的に自由に使える更衣室がありません。必然的に教室で着替えることになるため、制服の下に体操服を着ている生徒が多いようです。

制服の必要性

一面でも紹介しましたが、夏場や雨の日にジャージ・体操服での登下校をOKとしている学校が複数あります。常にジャージ・体操服の登下校が認められている柏第三中学校では、ほぼ全生徒がジャージ・体操服で登下校しているそうです。制服の必要性に疑問がわきます。

全国には制服がない高校や、自由服での登校を認めている高校がたくさんあります。千葉市立打瀬中学校や印西市立西の原中学校など、制服のない公立中学校もあります。

柏市標準制服を導入するこの機会に、「選択肢を増やす」ことをもっとちゃんと議論すべきです。登下校・校内問わず、制服でもジャージでも体操服でも自由に選べるようにしてほしいと思いますし、私服で通学し学ぶ中学生がいても良いのではないのでしょうか。

Q クイズ

地図が示しているのは何の色? (答えは枠内下部に記載)

柏市企画部データ分析室提供資料 (指定ジャージの色)

これってナンダイ!? / ココから動画をチェック!!

市立柏研Q所第16話 >>>>

柏市民が愛してやまない「中学校指定ジャージ」の謎を追え!

パソコン修理

家電・照明・配線の問題もお任せ!

お気軽にご相談ください! お問い合わせは市民ネットワーク・かしわまで

お見積り無料!

- ✓ 最近PCの動きが遅いなあ
- ✓ Windowsのバージョンアップって何?
- ✓ 古いPCまだ使える?
- ✓ LEDにしたいなあ
- ✓ いくらかかる?

修理のお申し込みはこちらから >>>>

市民インターン募集

お気軽にご相談ください!

「市民ネットワーク・かしわ」は市民の声を議会に届ける地域政党です。活動を体験できる市民インターンを募集します。学生、パパママ、会社員、シニア…柏市政に関心のある方ならどなたでも大歓迎!

政治って興味あるけど難しそう。 私の困りごとでも解決できる?

《体験できる主な活動》
議会傍聴、政策研究、広報紙づくり、市政調査、市民相談、SNS 運用、ポスティング、ピラ配布、こども食堂支援、学習支援ボランティア、電磁波測定など

《その他》
・活動期間や活動頻度、体験内容は、本人の希望を元に受け入れ態勢を調整します。
・交通費や必要な活動経費は支給します。

会員募集中

- 正会員: 年会費 1,000円 議決権あり
- サポート会員: 年会費 無料 議決権なし

会員には、以下のお知らせをお送りします。

- ・市民ネットワーク・かしわ通信 OΔO
- ・林さえこの柏市議会Report

カンパによるご支援もお待ちしています。
【郵便振替口座 / 00130-8-71999】

市民ネットワーク・かしわ&林さえこ事務所

〒277-0011 柏市東上町2-28 第1水戸屋ビル3F
シェアオフィス&コワーキングスペースNoblesse Oblige内
TEL:080-7628-7737

OPEN: 火・水・金 9:00~13:00 (※祝日はお休み)

お問い合わせは電話・公式LINE・HP問い合わせフォームから。
(※FAXはありません。)